土地家屋調査士制度制定60周年記念

お知らせ

土地家屋調査士を主人公としたテレビドラマが放映されます！

番組紹介 テレビ朝日系 土曜ワイド劇場「愛と死の境界線」

放送日 2011年3月19日 21:00～22:51

みどころ

黒木瞳が10年ぶりに挑む土曜ワイド劇場の新作。共演はチュートリアルの徳井義実。

土地家屋調査士という土地の境界線にかかわる仕事に就く西脇ゆう子は、境界線争いが招いた殺人事件に巻き込まれてしまう。土地家屋調査士に課せられた守秘義務と捜査協力との狭間に立たされながらも、アシスタントの市村拓也とともに、事件解決への糸口を導いていく。

〔原作〕小杉 健治「境界殺人」
〔脚本〕林 誠人
〔監督〕松本 明
〔プロデューサー〕
深沢 義啓(ABC)
霜田 一寿(ザ・ワークス)
水岸 康晴(ザ・ワークス)
松木 明(エープロ・オフィス)
〔協力・監修〕
日本土地家屋調査士会連合会
〔制作〕
ABC
ザ・ワークス

〔出演〕
西脇 ゆう子　黒木 瞳
牧橋 哲夫　西村 雅彦
市村 拓也　徳井 義実(チュートリアル)
江木 義彦　半海 一晃
五十嵐 留美　真野 裕子
牧橋 光江　赤座 美代子
牧橋 裕二　宍戸 開
奥野 大介　デビット伊東
西脇 遼一　三田村 邦彦[友情出演]
原川 淳志　秋野 太作
江木 千賀子　秋本 奈緒美
牧橋 善作　寺田 農
山下 征治　松重 豊

黒木瞳が10年ぶりに土曜ワイド劇場に登場!
相手役で土ワイ初登場の徳井義実とともに、みどころを語る!

黒木瞳が10年ぶりに土曜ワイド劇場に登場する。2001年に放送された『鬼子母神』以来、10年の時を経て二度目の主演を果たすことになった黒木だが、実は12歳になるお嬢さんが土曜ワイド劇場の大ファンで、「どうしてママは出ないの?と言われ続けていたので、やっと娘の願いを叶えられます」とうれしそうに告白した。お嬢さんも今回の出演を大変喜んでいるそうで、「家で台詞の練習をしていると、娘から「大詰めだね」なんて言われます(笑)」。

さて、そんな黒木が本作で演じるのは、「No Border」というオフィスを持つ土地家屋調査士。どういう形の土地に、どんな建物が建っているのかを正確に調査記録し、役所に登記を申請する仕事で、お隣同士の境界線確定にかかわることも重要な仕事となる。一般にはなじみがなく、黒木もこのドラマをきっかけに知ったというが、「私たちの生活になくてはならない職業。内容を理解することによって、なるほど、境界線を引くことでさまざまなトラブルに出くわすこともあるだろうなと、ストーリーの展開に納得できました」という。

共演の徳井義実(チュートリアル)は、合格率8%という土地家屋調査士への狭き門を目指すアシスタントの拓也役。黒木扮するゆう子に、ほのかな憧れを持っているという設定だ。土曜ワイド劇場初出演にして、黒木との共演という展開に、「黒木さんは女優の中でもランクが違う。迷惑がかからないよう、ミスしないよう、ただそれだけです」と、緊張を隠せない。撮影中は、「相手が黒木さんだと認識するとドキドキしちゃうので、認識しないという高度なテクニックを使っています(笑)」という。それが功を奏したのか、黒木の評価は「とてもナチュラルで爽やかな人柄が出ていると思います。緊張?全然感じませんでした。本当に高度なテクニックをお持ちなんですね(笑)」。

インタビュー中は終始、黒木が慣れない徳井をリード。作品づくりも黒木を中心に、ときにシビアに、ときに打ち解けた雰囲気で進んでいることを伺わせた。

共演陣は他に、西村雅彦、三田村邦彦、秋野太作、秋本奈緒美、寺田農、松重豊ら。多彩な顔ぶれがそろうドラマのテーマは、タイトルにもある「境界線」だ。「境界線」を引く仕事をしていながら、個人的にはそれに疑問を持ち、葛藤している。黒木の台詞にも、「分かち合えていれば境界線なんていらない」という、印象的な言葉が出てくる。そこで気になるのが、黒木と徳井の間の境界線だが、お笑い畑の徳井にとって黒木との間にあるのは「線どころじゃない!周り中、境界だらけ(笑)!」だそう。笑って聞いていた黒木も、「境界線はもちろんある」そうだが、

「漫才の方が持っている『間』はすばらしい。真似させてもらうこともあります。今後、徳井さんはその境界を越えて、お芝居の世界でも活躍されていくと思いますよ」と、エールを送った。

ドラマの舞台は横浜。土曜ワイド劇場らしく、海に面した横浜らしい臨場感あふれる場面も多く登場する。黒木は、「土曜ワイド劇場には、視聴者を長年にわたって引きつける力があります。それは、作品をていねいに作っている成果。この作品も、新しい職業に挑戦した斬新な作品でありながら、共感も得られる内容になっています。登場人物のキャラクターも存分にお楽しみください」と、作品の手応えを感じさせるまっすぐな目線でインタビューを締め くくった。